

No.3 Pinky's Thoughts



特別素晴らしき一日

Christmas – it is a word that evokes many feelings for me. I look forward to Christmas every year because it is the one time when my family can all be together (although this year I will be in Thailand...) I'm not a religious person so for me, Christmas isn't about Jesus' birthday but rather about spending quality time with the people I love and celebrating various family traditions. I also get to decorate my house and make it super cute! I love the Christmas decorations I see in Japan – they are ultra adorable!! I have observed some of the Japanese traditions around Christmas and think that they have a lot of charm: Christmas Cake and ordering from KFC are the two that stand out the most to me. Contrary to popular belief, we don't have Christmas Cake in the West nor do we eat at KFC for our Christmas dinner. Instead, we bake many pies, cookies and desserts and have a giant turkey with all of the fixings. On Christmas Eve, my nieces and nephews put out cookies and milk for Santa Claus and in the morning, they are rewarded with a stocking full of presents from the jolly old fellow. Kids receive many presents on Christmas from family, friends and of course Santa! In the afternoon, we eat our big turkey dinner and then spend the evening playing board games, chatting and laughing non-stop. It is a fantastic day that I look forward to every year because of the warm feelings that only my family can provide – love, caring and far too much food!

クリスマスー。いろいろな感情が押し寄せる言葉です。家族が全員集まるクリスマスは毎年楽しみな時です(今年はタイ旅行を計画していますが)。もともと信心深いほうではないので、キリスト生誕の日というよりは、愛する人々と過ごしたり、家族の伝統を祝福する日です。それに家を飾り付け、スーパーかわいい!状態にします。日本に目にする飾り付けも大好きです。超かわいい、と思います。日本のクリスマスの習慣も見てきましたが、それはそれでたくさん魅力があります。特に際立っているのがケーキとケンタッキーフライドチキン(KFC)。欧米では、クリスマスケーキもなければ、ディナーにケンタッキーのチキンを食べることもありません。それよりパイやクッキーをたくさん焼いて、デザートもたっぷり用意して、詰め物いっぱい大きな七面鳥を食べます。イブの夜には、姪(めい)や甥(おい)はサンタクロースのためにクッキーとミルクを用意。朝には気のいいサンタさんからのプレゼントが靴下いっぱい用意されています。子供は、サンタはもちろんのこと、家族や友人からもたくさんプレゼントをもらいます。昼には大きな七面鳥のディナーを食べて、夜はノンストップでボードゲームやおしゃべりと笑いに興じます。この日は家族だけが持つ温かさ-愛と思いやり-が感じられる、そして食べ切れないほどのごちそうのある特別素晴らしい一日なのです。(訳: 宮地晶子)

【ちょっと豆知識】 宮地晶子

上の文中に「昼にbig dinnerを食べる」とあります。日本の家庭では、一般的に夕食が一番ボリュームあるので、「昼にdinner」?と思うかもしれません。英語圏では「ディナー」には「いちばんごちそうが出る食事」という意味があります。日曜日や祝日には昼にディナーを食べる家庭が多いようです。

ちなみdine(ダイン)は「食事する」という動詞です。wine も動詞として使った “wine and dine” 「おもてなしする」という表現もあります。

前回は「聞き耳ずきん」を持っていくとどれだけ海外旅行が楽しいか、という話をしました。今月はその「聞き耳ずきん」を授かる方法についてのお話です。「リスニング力」というと、それだけを独立した力のようにとらえる人がいるかもしれませんが、でも実際にはこれも膨大な英語力の一部に過ぎません。例えば中学校の学力テスト。これには毎回リスニングテストが3番まで入っています。最初の1、2番は比較的点が取れるところ。ところがちょっと文章量の多い3番の問題にはてこずる生徒が多い。でもこれを「リスニングが苦手」というのはちょっと違うのです。実は文法や理解が足りて

英語教育指導員 宮地晶子の
エイゴのマナビカタ
第75回
聞き耳ずきん パート2

いないことが多いからです。見て意味がわからないものは聞いてもわかりません。まずはしっかり文法のお勉強を！
それから「ただ聞きっぱなしであなたもペラペラ」なんていうのはお笑い。そんな広告に踊らされてはいけません。脳の中に英語の音を理解する回路を作るには、積極的な音声練習が欠かせません。口を使っている量を決めるのです。そう、文法を理解したら、あとは体力勝負です！自分の発音をネイティブの音に限りなく近づける訓練をしましょう。私が聞き耳ずきんを獲得したプロセスを考えると、同じテキストを来る日も来る日も教えていた、という経験期間があります。小さい子供なら歌。中学生なら教科書やラジオテキストの音読。大人の方は、それぞれのレベルと興味に合ったテキストをCDに合わせて飽きずに音読する。自分の口で言えることは聞き取れるようになりやす。